

おもちつき



今回は 12/19 に行われたお餅つきの様子を紹介します。

とても寒い日でしたが、子ども達は朝から元気いっぱい！年長組の各クラス、有志2名のお父さんと幼稚園の出入り業者の方にもお手伝いいただきお餅をついていきます。

クラスごとに順番に集まった子ども達は、まず臼と杵の名前を覚えてもらったり、

もち米の味見をしたりしました。みんなで口を開けて順番を待っている姿がとても

かわいかったです。その後子ども達の「よいしょー！」という元気な掛け声に合わせて

お父さん達が頑張ってお餅をついてくれました。



年長組は子ども用の杵を使って1人5回ずつ交代でお餅をついていきます。杵は一人で持つか、手伝ってもらうかを自分で決めていました。見学の年中組、年少組も大きな声と一緒に数を数えてくれました。出来上がったお餅を持ち上げて見せてもらうとみんないい笑顔でした。



出来上がったお餅は、あんこ、きなこ、砂糖醤油の味付けで食べました。

つきたてのお餅はとっても美味しかったようでおかわりの列に何度も並んでいました。



杵と臼でのおもちつきはなかなか家庭では体験できないのでとてもありがたい行事だな

と思いました。先生方をはじめ、お手伝いいただいた保護者の皆様、

本当にありがとうございました。

